

「日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）」は、河川再生について共に考え、次の行動へ後押しする未来志向の情報を交換・共有することを通じ、各地域に相応しい河川再生の技術や仕組みづくりの発展に寄与することを目的に活動する団体です。またアジア河川・流域再生ネットワーク(ARRN)の日本窓口として、日本の優れた知見をアジアに向け発信し、海外の素晴らしい取組みを国内に還元する役割を担います。(Since 2006)

目次	Pages
➤ JRRN 事務局からのお知らせ.....	1
➤ JRRN 会員・ARRN 関係者からのお知らせ.....	4
➤ JRRN 会員募集中.....	5

## JRRN 事務局からのお知らせ (1) JRRN Activity Report

### 「桜のある水辺風景 2021」Instagram で募集中です！

桜のある水辺風景の募集もいよいよラストスパートです。残り時間もあとわずかですので、今すぐインスタでご応募ください。昨年との違いは下記となります。(詳細は次頁チラシ)。

#### 【その1】応募は Instagram のみ！

JRRN では、新たに Instagram のアカウントを開設しました。桜以外の活動についても随時発信していく予定ですので、みなさま是非「フォロー」&「いいね！」をお願いします。

桜のある水辺風景の応募にあたっては、JRRN アカウントをフォローの上、ハッシュタグ「#桜のある水辺風景 2021」をつけて投稿してください。なお、昨年までのメール&Facebook の募集は一切取り止めとなりますので、ご注意ください。

#### 【その2】過去の写真でも OK です！

今年から、その年だけではなく過去に撮影された写真の投稿も受け付けることになりました。うまく撮れた写真、思い出の写真などありましたら、撮影時期や思い出などのコメントをつけて、是非投稿してください。

#### 【その3】表彰します！

事務局において最優秀賞 1 点、優秀賞複数点を選定し、JRRN ホームページで公表するとともに、各種刊行物・ウェブサイト等の広報媒体によりおよそ 900 の JRRN 会員をはじめ、リバーフロント研究所など関係機関の協力も得て、全国に積極的に広報します。なお、金品の副賞はございませんので、予めご承知おきください。

PC での応募も少しテクニックが必要ですが可能です。また、応募の際は必ず「公開設定」としてください。皆様、ご応募お待ちしております。

#### 【応募方法】

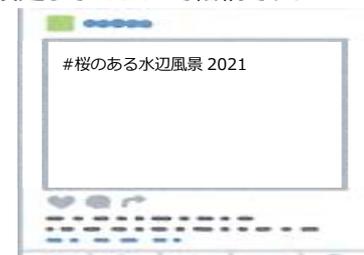
- ① Instagram で JRRN 公式アカウントをフォロー  
まずは「jrrn01」で検索して、JRRN のアカウントをフォローしてください。下記 QR コードからでも OK です。



- ② スマートフォン、デジタルカメラで水辺の桜風景を撮影  
水辺に行って、素敵な写真を撮影してください。



- ③ ハッシュタグ「#桜のある水辺風景 2021」をつけて投稿  
コメントを自由にご記入いただき、企画名のハッシュタグをつけ、「公開設定」として投稿してください。それ以外のハッシュタグも自由に設定していただいて結構です。



(JRRN 事務局・阿部充)

# 「#桜のある水辺風景2021」 Instagramはじめました。

○応募資格：下記応募方法に従い、以下の条件を満たす方であればどなたでもご応募いただけます。

①下記作品規定に同意して頂いた方

②Instagramのアカウントを保有し、公開設定にして頂いた方※

※Instagramアカウントをお持ちでない方は、アカウントを作成してご応募ください。

※非公開設定となっている投稿は無効となりますので、必ず公開に設定してください。

○作品規定：ご本人が撮影したデジタル写真のみとする  
JRRNの刊行物・ウェブサイトで使用される場合がある  
個人が特定できる画像を含む場合は被写体の方の了承を得る

○応募方法：以下の手順に従って、ご応募ください。

①Instagramで「jrrn01」（QRコード→）をフォロー

②スマートフォン、デジタルカメラで水辺の桜風景を撮影

③ハッシュタグ「#桜のある水辺風景2021」をつけて投稿※

※タイトル、撮影時期、想いなどのコメントも自由にご記入ください

JRRN公式アカウント!  
Follow me!



過去の写真も募集中です。桜と水辺を満喫しましょう！

○応募期間：2021年3月29日（月）～ 2021年5月9日（月）

○表彰：最優秀賞、優秀賞を選定※し、刊行物・ウェブサイト等の広報媒体により、全国に積極的に広報します。

※選定者に対する金品の副賞はありません。

○問合せ先：〒104-0033 東京都中央区新川1丁目17番24号  
（公財）リバーフロント研究所内  
日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）  
事務局 担当：阿部（Eメール：[info@a-rr.net](mailto:info@a-rr.net)）

※応募に関する詳細情報はこちらから：<http://jp.a-rr.net/jp/news/info/1203.html>

## JRRN 事務局からのお知らせ (2) JRRN Activity Report

## 玉井信行・東大名誉教授 (JRRN/ARRN 顧問) の第 9 回水工学オンライン連続講演会「三段階論に基づく持続的な流域管理体系の提示と若い人への期待」講演資料のご案内

第 9 回水工学オンライン連続講演会が 2021 年 4 月 23 日 (金) に開催され、JRRN 及び ARRN 顧問として JRRN 活動に多大なご支援を頂いている玉井信行先生が『三段階論に基づく持続的な流域管理体系の提示と若い人への期待』と題したご講演を行いました。

本講演会の講演資料 (全 67 ページ) が、土木学会・水工学委員会の水工学オンライン連続講演会専用ページに公開されましたので、皆様にご案内させていただきます。

### ■ 講演資料のダウンロードは以下より

<https://committees.jsce.or.jp/hydraulic/node/181>

※第 9 回の「講演題目・内容」末尾の「講演資料」をクリックするとダウンロードできます。

### ○講演内容：

研究をどのように進めるかの基本を知りたいと悩んでいた博士課程 1 年の頃に、武谷三男さんの三段階論に出会いました。これを基底にその後の研究展開を進め、密度流・河川水理・河川生態・都市熱環境・流域水文に及びました。東大での残る 10 年間に、三段階論の実体論に相当する成果として“河川計画論”を得たいと考えました。その後、石川県犀川の河川整備基本方針には“地域の歴史と伝統”という判断軸が必要であるという議論をし、2004 年に完備な河川計画として、哲学に並び立つ体系を得ました。今回の結論は、東日本大震災を機に次の段階を目指し、2017 年に到達した内容をお話したいと思います。若い研究者の方々には“学問の進展は、学問の中にある”を信じて、国内外を含めて活躍されることを祈ります。

第9回水工学オンライン連続講演会 2021年4月23日

## 三段階論に基づく 持続的な流域管理体系の提示と 若い人への期待

東京大学名誉教授  
玉井信行

### 第1部 若い人への話 ～略歴紹介～

- (I) 研究生活への入口
- (II) 論理展開の体系 (三段階論) について
- (III) 研究の展開の概要
  - 密度流を出発点とする展開
  - 講義を出発点とする展開
  - 都市大気環境、流域水循環へ
  - 河川計画論体系化の試み、50歳代
- (IV) IAHRでの活動

### 第2部 三段階論に基づく

### 持続的な流域管理体系の提示

- (I) 河川と流域の相互作用
- (II) 現象論的段階における災害調査結果の類型化
- (III) 流域管理体系のモデル提示—実体論的段階
- (IV) 持続的な流域管理体系の普遍化—本質論的段階
- (V) 結論と今後の展望

(JRRN 事務局・和田彰)

### ❖ 連載『水辺からのメッセージ』はしばらくお休みします！

2009年6月よりスタートし、これまで vol.143 まで連載してまいりました「水辺からのメッセージ」はしばらくお休みいたします。本企画は、JRRN 会員の岡村幸二さんが発行する「フォトメッセージ」の中から、水辺に関わる作品をセレクトして「水辺からのメッセージ」として紹介させて頂きました。この度、フォトメッセージが第 500 号に到達し、今後の新たな配信方法を見出すために一旦休止となりましたので、「水辺からのメッセージ」もしばらくお休みさせていただきます。

なお、これまで紹介しました連載『水辺からのメッセージ』のバックナンバーは、JRRN ホームページ内の以下のページよりご覧いただけます！

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/category/mizube>

JRRN 会員・ARRN 関係者からのお知らせ (2021年4月末まで提供分) Information from member

【JRRN 会員からの提供情報】

■「烏川・神流川・鍬川・碓氷川」を体験体感する魅力的な河川広報パンフレットが完成 (全 24 ページ)

利根川水系を流れる烏川・神流川・鍬川・碓氷川の水辺や流域の魅力を紹介する素敵なお広報パンフレットが国土交通省関東地方整備局高崎河川国道事務所より発行されました。

本広報パンフレットでは、流域内の絶景ポイント、歴史探訪、公園や四季の花、アクティビティ、文化遺産、ドライブ&グルメ、水と自然、そして水防災までが旅行雑誌の様に分かりやすく紹介されています。



◆詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3816.html>

【海外からの提供情報】

■「RRC (英国河川再生センター) 最新会報」紹介

RRC (英国河川再生センター) の最新会報 (2021年4月号) が事務局より届きました。本号では、特集「アイルランドの河川再生の今」として、アイルランドにおける最近の河川再生プロジェクトが紹介されています。



◆詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3813.html>

【海外からの提供情報】

■「ECRR (欧州河川再生センター) eNEWS 最新号」紹介

ECRR (欧州河川再生センター) の eNEWS 最新号 (2021年4月号) が事務局より届きました。本号では、5月下旬に開催される欧州河川シンポジウムのプログラム案内、また河川再生に関わる出版物として「流域管理がもたらす利益の共有～理論から実践まで～」「欧州河川の連続性回復に向けた横断構造物撤去の可能性」の2冊、また河川再生に関わる二つの国際行事「国際魚道会議 2021」「国際河川シンポジウム」が紹介されています。



ECRR is the key network to promote and build capacity for river restoration across greater Europe. | ECRR's members and 2500 followers actively share their knowledge and experiences. | ECRR has chosen river continuity restoration as a guiding theme for its promotion plans, activities and communications.

<http://www.ecrr.eu>

#15 | 23 April, 2021

NEWS, PUBLICATIONS & EVENTS

◆詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3809.html>

## JRRN 会員募集中 JRRN membership

## ■ JRRN の登録資格 (団体・個人)

JRRN への登録は、団体・個人を問わず無料です。市民団体、行政機関、民間企業、研究者、個人等、所属団体や機関を問わず、河川再生に携わる皆様のご参加を歓迎いたします。

## ■ 会員の特典

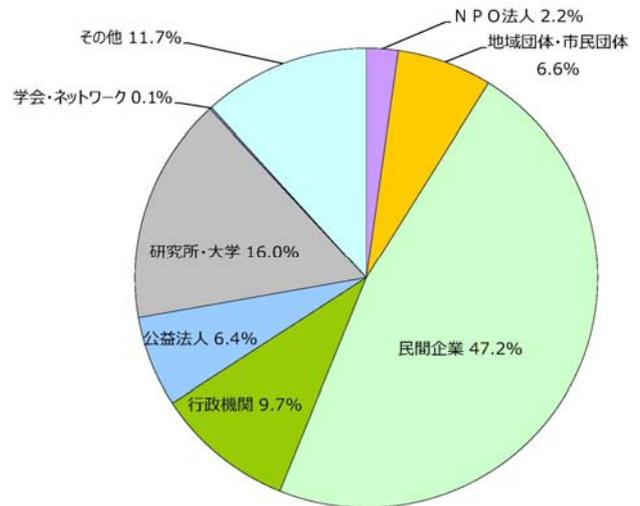
会員登録をされた方々へ様々な「会員特典」をご用意しています。

- (1) 国内外の河川再生に関するニュースを集約した「JRRN ニュースメール」が週1回メール配信されます。
- (2) 国内外のセミナー、ワークショップ等の開催情報が入手できます。また JRRN 主催行事に優先的に参加することが出来ます。
- (3) 必要に応じた国内外の河川再生事例等の情報収集の支援を受けられます。
- (4) JRRN を通じて、河川再生に関する技術情報やイベント開催案内等を国内外に発信できます。
- (5) 韓国、中国をはじめとする、ARRN 加盟国内の河川再生関連ネットワークと人的交流の橋渡しの支援を受けられます。

## ■ 会員登録方法

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.a-rr.net/jp/member/registration.html>



2021年4月30日時点の個人会員の所属構成  
(個人会員数：818名、団体会員数：61団体)  
※4月の新規入会数：個人会員2、団体会員0

JRRN 会員特典一覧表 (団体会員・個人会員)

提供サービス	JRRN 個人会員	JRRN 団体会員	非会員 (一般)
1 ホームページへのアクセス及び記事へのコメント入力 ※1	◎	◎	◎
2 ホームページ「イベント情報」欄でのイベント掲載 ※2	◎	◎	◎
3 ニュースメール(週1回)の配信 ※3	◎	◎	×
4 Newsletter(毎月)及び年次報告書(年1回)等の発刊案内メールの配信 ※3	◎	◎	×
5 JRRN/ARRN主催行事の優先案内・優先参加 ※4	◎	◎	×
6 国内外の河川再生関連情報・技術収集や専門家・組織紹介の支援 ※5	◎	◎	×
7 ホームページ「会員からのお知らせ」内及びニュースメール「会員からのご案内」欄で団体が関わる行事・出版物・製品等の案内の掲載 ※6	△※7	◎	×
8 ホームページ「会員登録状況」「国内団体」内及び年次報告書内で団体名の掲載	×	◎	×
9 ARRN活動に関連する英語ニュース(ARRN Newsletter等)の不定期配信 ※8	×	◎	×
10 JRRN及びARRNが保有する国内外専門家・団体等との連携等の支援 ※9	×	◎	×

会員特典詳細はウェブサイト参照：<http://www.a-rr.net/jp/member/benefit.html>

【お気軽にお問い合わせください】

## 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局



〒104-0033 東京都中央区新川1丁目17番24号 NMF 茅場町ビル7階 (公財) リバーフロント研究所 内

Tel:03-6228-3865 Fax:03-3523-0640 E-mail: [info@a-rr.net](mailto:info@a-rr.net)

URL: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>